

法人設立の目的や設立の経緯、今後の活動方針について、市民の皆様にわかりやすく記載します。

任意団体から NPO 法人となる場合は、任意団体時の活動経緯についても記載します。

## 設 立 趣 旨 書

### 1 趣 旨

特定非営利活動法人〇〇〇〇〇は、\*\*\*に関する\*\*\*のために  
\*\*\*に取り組めます

活動のきっかけ . . . . .  
取り組む課題 . . . . .  
これまでの活動実績 . . . . .

特に決まった書き方はありませんが、法人の活動内容や、取り組む目標（決意）について一言で表した後に、以下のようなポイントを押えて記載することをお勧めします。

#### <記載のポイント>

- ① 活動に取り組むきっかけとなった現状や課題、社会的背景など
- ② ①についての問題提起
- ③ ②がどのようになれば望ましいと考えているか
- ④ 任意団体としての活動実績
- ⑤ ②や③に対して、今後どのように取り組もうと考えているか
- ⑥ 法人格が必要となった理由（決意）

### 2 申請に至るまでの経過

- 年○月○日 任意団体〇〇〇〇を設立
- 年○月○日 特定非営利活動法人設立のための勉強会開催
- 年○月○日 発起人会開催
- 年○月○日 設立総会開催

設立総会日以降の設立趣旨書を作成した日を記載します。

年 月 日

特定非営利活動法人〇〇〇〇〇  
設立（代表）者  
氏 名

氏名を住民票どおりに記載します。  
記名（パソコン等）、署名（自筆）どちらでも可。